



ペット同行避難について 歴史あるまちづくりについて

いちごの会 つつ木 みゆき

問 全避難所でペットの受け入れ対応を実施するために、9月4日有馬小・中学校と国分コミセンの2か所の避難所で試行的にペットの受け入れ対応を行いました。その時に見えてきた課題について伺います。

答（市長室次長） 令和4年2月から災害時などに開設する全ての避難所でペットの受け入れを開始し、これを踏まえ、9月に実施した避難所開設訓練では、2か所の避難所において、試行的にペット同行避難受け入れを行いました。参加者へのアンケートなどから大きく3点の課題が見えてきました。1点目は、施設ごとのペットエリアについて、2点目は、ペットの糞尿の処理や世話、管理について、3点目は、飼い主同士が協力する体制作りについてです。これらの課題については飼い主の方やペットの不安を取り除くようさまざまな視点で検討してまいります。

問 文化財の活用や、後世に引き継いでいくために、子どもたちにどのような教育がなされているのか伺います。

答（教育部長） 昨年度は相模国分寺跡史跡指定100周年であったため、奈良時代の相模国分寺復元VR体験などを行いました。また、子どもたちに相模国分寺を知ってもらう取り組みとして、コロナ禍前は、広い敷地を利用して相模国分寺むかしまつりを3回開催しました。この秋からは相模国分寺あそびのひろばを開設して史跡地を家族で訪れ、楽しめる機会を増やす取り組みを行っています。

答（教育担当理事） 小学生の社会科の授業や中学生の調べ学習で温故館を活用することがあり、来館した児童生徒に史跡相模国分寺跡の復元模型を使ってどんな建物があったのか詳しく説明を行い、実際に外に出てその大きさを体感してもらっています。



相模川の越水に備えた 防災対策について

立民 相原 志穂

問 台風や大雨、長雨、線状降水帯が発生し、相模川上流の城山ダムや宮ヶ瀬ダムの水量の増加によって緊急放流が行われた場合、最悪のケースでは市の半分が浸水被害に遭うというようなハザードマップが公表されています。令和元年台風19号の際には、河原口自治会が近隣の事業所と災害時に立体駐車場を避難場所として使用させてもらう協定が結ばれていました。こういった協定は洪水対策として有効であり、市としてほかの地域でも推進していただいたいと担当課に相談したこともありです。

相模川の越水、洪水は命に関わる問題であり、これに備えた防災対策が必要だと考えますが、市の考えを伺います。

答（市長） 令和元年台風19号の教訓を踏まえ、相模川氾濫基本的対処方針を策定しました。また、市内に立体駐車場などを保有する企業と水害時緊急避難場所としての協定を締結し、現在約7500台分の避難スペースを確保しています。さらに、令和5年3月には防災ガイドブックを更新し、全戸配布する予定です。逃げ遅れによる犠牲者ゼロを目指しさまざまな対策に取り組んでまいります。

答（危機管理担当部長） 台風19号では約5千名の市民が避難所へ避難されましたが、一方で浸水想定区域内でも自宅にペットがいたため避難されなかった方が多くいました。このため、令和4年2月から災害時に開設する全ての避難所でペットの受け入れを開始しました。3月に全戸配布予定の防災ガイドブックに水害時緊急避難場所や避難所におけるペットの受け入れについて反映するなど、今後さまざまな手法を活用して、周知を図ってまいります。

その他の質問

- ・ コロナ禍での子どもへの影響について
- ・ 子どもの居場所について
- ・ 雪対策について



带状疱疹ワクチン接種について 情報公開のあり方について

無党派 吉田 みな子

問 带状疱疹ワクチン接種助成事業実施についての市の考えを伺います。

答（保健福祉部次長） 発症予防効果や予防期間などは専門家などによりさまざまな見解がありますが、1回接種の生ワクチンは約50%で8年程度、2回接種の不活化ワクチンは約90%以上で8年以上と言われています。

ワクチン接種については一定の効果があり、市民からの問い合わせや要望をいただいていることから、補助制度創設に向けて、医師会の意見や先進市への聞き取りを行いながら、現在、検討しているところです。

問 海老名市が、来年度から高校3年生まで医療費を無償にするという方針を決めたことが報じられました。家庭の経済事情によらず、全ての子どもたちが、安心して医療にかかれるようにすることに、大いに賛同し、所得制限なしで、できるだけ早い段階で実施できるようにしていただきたいことです。しかし、高校3年生まで医療費無償にする方針が出されたことは、プレスリリースもなく、議会への報告もありません。情報の出どころがはっきりしないことに、気味悪さを拭えません。

プレスリリースなど、公式な発表をしていないのはなぜか、理由を伺います。また、高校3年生まで医療費無償にする方針を庁内意思決定したのはいつか伺います。

答（市長） 高校3年生までの医療費を無償とする方針については、報道機関からの取材に対し、市長としての考えを述べたものです。庁内意思決定は今後、新年度の予算編成の手続きの中で行っていくものと考えています。

その他の質問

- ・ 公園管理のあり方について
- ・ 保育環境をよくするための取り組みについて

